

土砂災害ハザードマップ

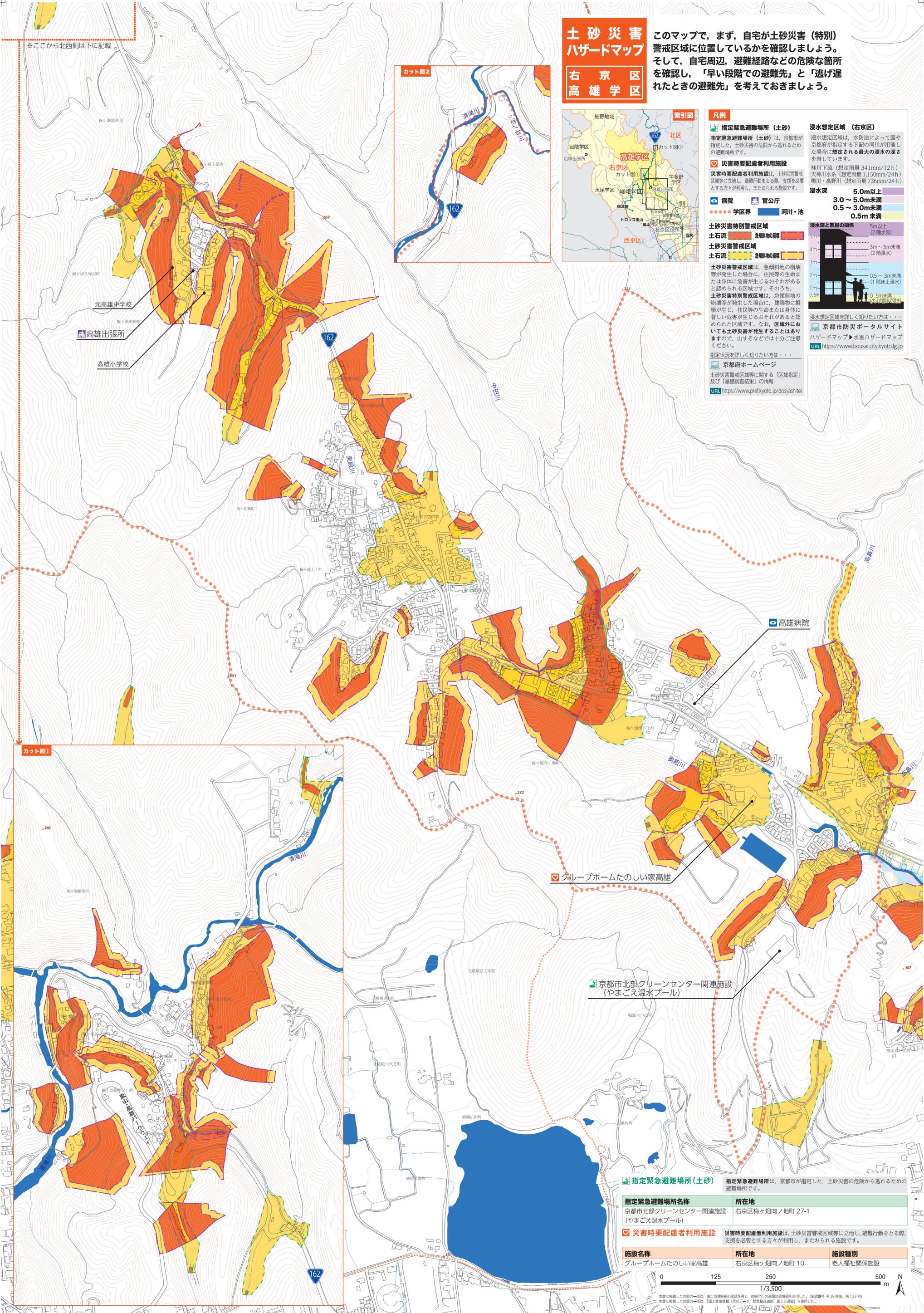
右京区
高雄学区

このマップで、まず、自宅が土砂災害（特別警戒区域）に位置しているかを確認しましょう。そして、自宅周辺、避難経路などの危険な箇所を確認し、「早い段階での避難先」と「逃げ遅れたときの避難先」を考えておきましょう。

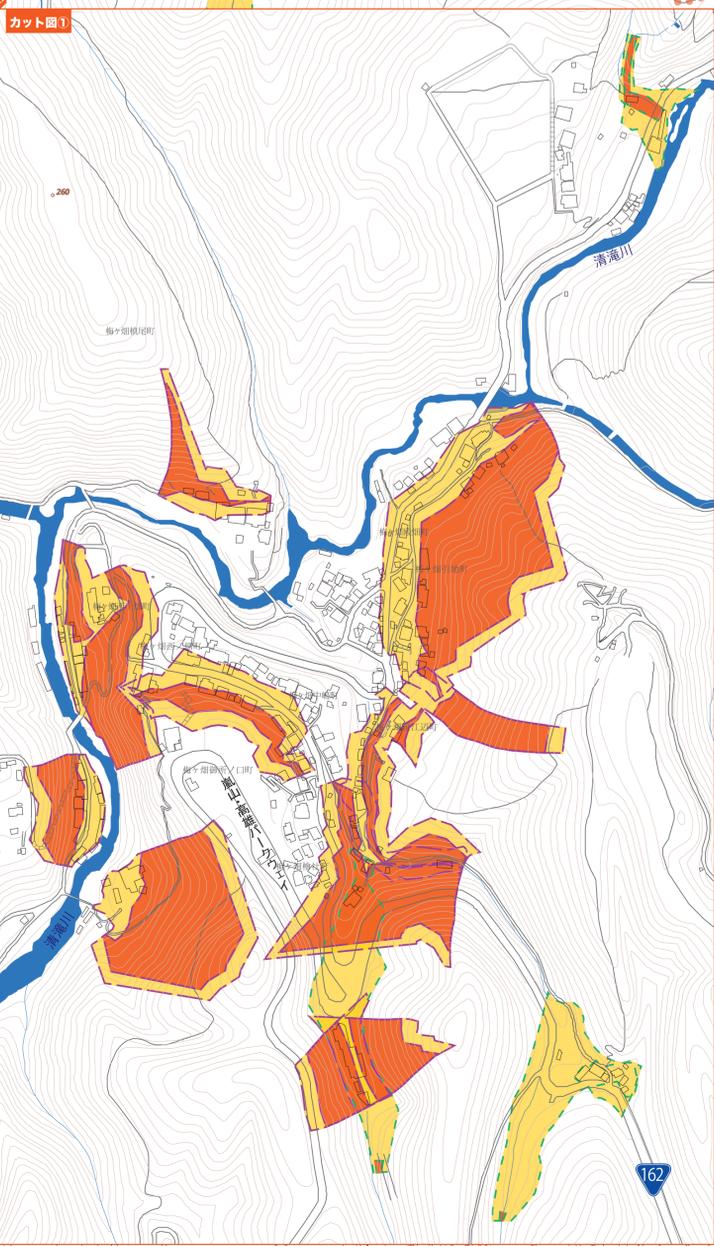
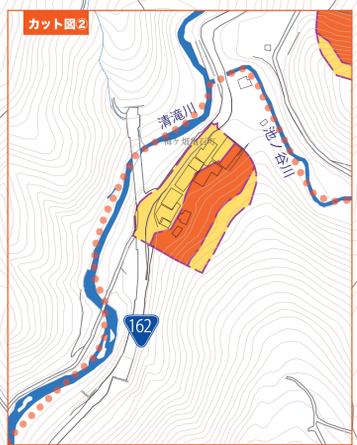


凡例

- 指定緊急避難場所（土砂）
- 指定緊急避難場所（土砂）は、京都市が指定した、土砂災害の危険から逃れるための避難場所です。
- 災害時要配慮者利用施設
- 災害時要配慮者利用施設は、土砂災害警戒区域等に立地し、避難行動をとる際、支援を必要とする方々が利用し、またおられる施設です。
- 病院
- 官公庁
- 学区界
- 河川・池
- 土砂災害特別警戒区域
- 土石流
- 急傾斜地の崩壊
- 土砂災害警戒区域
- 土石流
- 急傾斜地の崩壊
- 土砂災害警戒区域は、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命または身に危害が生じるおそれがあると思われる区域です。そのうち、土砂災害特別警戒区域は、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損傷が生じ、住民等の生命または身に著しい危害が生じるおそれがあると認められた区域です。なお、区域外においても土砂災害が発生することはありますので、山すそなどは十分ご注意ください。
- 指定状況を詳しく知りたい方は・・・
- 京都府ホームページ
- 土砂災害警戒区域等に関する「区域指定」及び「基礎調査結果」の情報
- URL <https://www.pref.kyoto.jp/dosyashitei>
- 浸水想定区域（右京区）
- 浸水想定区域は、水防法によって国や京都府が指定する下記の河川が氾濫した場合に想定される最大の浸水の深さを表しています。
- 桂川下流（想定雨量 341mm/12h）
- 天神川水系（想定雨量 1,150mm/24h）
- 鴨川・高野川（想定雨量 736mm/24h）
- 浸水深
- 5.0m以上
- 3.0～5.0m未満
- 0.5～3.0m未満
- 0.5m未満
- 浸水深と家屋の関係
- 5m以上（2階水没）
- 3m～5m未満（2階浸水）
- 0.5～3m未満（1階床上浸水）
- 0.5m未満（1階の浸水を想定）
- 浸水想定区域を詳しく知りたい方は・・・
- 京都市防災ポータルサイト
- ハザードマップ▶水害ハザードマップ
- URL <https://www.bousai.city.kyoto.lg.jp>



※ここから北西側は下に記載



指定緊急避難場所（土砂）	指定緊急避難場所は、京都市が指定した、土砂災害の危険から逃れるための避難場所です。
指定緊急避難場所名称	京都市北部クリーンセンター関連施設（やまごえ温水プール）
所在地	右京区梅ヶ畑向ノ地町 27-1
災害時要配慮者利用施設	災害時要配慮者利用施設は、土砂災害警戒区域等に立地し、避難行動をとる際、支援を必要とする方々が利用し、またおられる施設です。
施設名称	グループホームたのしい家高雄
所在地	右京区梅ヶ畑向ノ地町 10
施設種別	老人福祉関係施設

0 125 250 500 m

1/3,500

本書に掲載した地図の一部は、国土院の提供を受けた、国土院の提供を受けた情報を使用した。（産経新聞 平成 29 年 12 月）

本書に掲載した地図の一部は、国土院の提供を受けた、国土院の提供を受けた情報を使用した。（国土院提供）